り、長崎りんごあり、實小なり、花はよし、

りんご　林檎の音轉なるべし、又東國にて林檎の音を呼ものは柰なりといへり、りんごより少し長し、又小なり、赤りんごともいふ、

〔和漢三才圖會八十七山果〕林檎（りんご）　文林郎果、　來禽和名利宇古宇今云利牟五　初從河中浮來、有文林郎拾得種之、因以爲名云云、○中略

按、林檎花葉類海棠、花莟紅色、開則白帶微紅、似海棠花而小、其實有窪溝如繩痕、徐熟半青半紅、味淡甘微酸脆美、今病人口中渴乾好吃之、如實熱消渴者不害、虛熱煩渴者、生冷物不宜食、

〔白石雜考五木瓜考〕林檎（リンキン）　多識編曰和名利牟古宇、俗云利牟古、異名來禽、文林郎果、貝原篤信曰、林檎リンゴ、稻若水曰、林檎リンゴ、舜水朱魯嶼曰、花紅リンゴ、

右本朝諸家ノ說ヲ考ルニ、我朝ノ昔リウゴウト云シモノ、今ハリンゴト云也、（リウゴウ、卽林檎二字ノ音ヲ以テ和名トハセルナリ、コノ例尤秘訣ニテアルナリ、芭蕉ヲバセヲト云ヒ、紫苑ヲシヲト云モ同ジ例也、リンゴト云モ、スナハチ林檎二字ノ音ヲモテヨビシナリ、）古ニリウゴウト云ヒ、今ハリンゴト云モノ、共ニ林檎二字ノ音ナレバ、リウコウ、リンゴ、リンキン、其名異ナルニ似タレドモ同ク一物ニテ、（木瓜ヲモケトモボケトモ、モクカウトモ云ハドモモトコレ一物ナルガゴトシ、）舜水ノ所謂花紅ニ、亦林檎ノ一名ナレバ、皆是異ナル物ニハ非ズ、然ルニ近世リンゴノ外ニ、俗ニリンキント云モノ出來シヨリ、夫ヲワカチシルスベキ爲ニ、多識編ニヨリテ、楨梓ノ字ヲ以テ、リンキントナス、尤アヤマレリトゾ云ベキ、是リンキント云物ノ事ヲ詳ニセザルニヨリテナルベシ、リンキンノコト下ニ注シヌ、

〔重修本草綱目啓蒙二十一山果〕林檎　○和名リウゴウ抄　○リンゴ　アヲリンゴ　加州　一名花紅　本經逢原、物理

小識　汝南圃史救荒本草ニハ奈ノ一名トス　青李　事物異名　林家果　同上　文林通雅　文林果　花曆百詠　文官果　同上

蜜果　群芳譜　冷金丹　同上　淋漓名物法言　水精團　事物紺珠　金彈丸　同上　聯珠果　廣群芳譜ニハ柰ノ一名トス　月臨花　同上花ノ名　靚客　事物紺珠同上　金櫻子　金櫻子條下核ノ名

唐山ニハ品類多シ、汝南圃史ニモ蜜林檎花紅林檎、水林檎、金林檎、操林檎、轉身林檎ノ六種ヲ載ス、